

参考様式第29及び参考様式第32の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 23 - 2 - 27
要綱上の事業名称	復興地域づくり加速化事業
細要素事業名	旧中浜小学校震災遺構整備事業
全体事業費	274,771千円
<p>【事業概要】 当町では、震災により被災した中浜小学校を「震災遺構」として保存することとし検討を進めてきた。 平成26年度には、校舎の現状を把握するための調査や、遺構保存のあり方に関する検討会を開催し、震災の記憶を後世に伝えることによる、防災意識の向上を目的としての保存が重要と結論づけたところである。また、平成28年度には、遺構保存・活用に関する基本計画を策定したところである。 本事業は、先に検討した、効率かつ効果的に遺構として津波の脅威、教訓を伝えるための具体的な保存方法の検討、及び防災集団移転元地の活用等を図るためと条件整理、計画策定から、保存・活用の方針として「内部を一部公開」することとし、「震災遺構」として整備を行う。</p> <p>○設計業務 40,947千円 内部改修工事設計業務 外部改修工事設計業務 展示設計業務 ○施工監理費 14,158千円 ○工事費（整備費） 187,266千円 電気設備工事 機械設備工事 外構工事 フェンス工事 ○展示制作・サイン設置 32,400千円</p> <p>全体事業費 274,771千円</p> <p>※校舎の概要 校舎棟：RC2階建て、延床面積2,310㎡ 平成元年建築 整備面積 3,200㎡</p> <p>【基幹事業との関連性】 津波被害により、沿岸部は壊滅的な被害を受け、従前居住地として活用してきた土地は、防災集団移転促進事業により買取りが進められているところ。 本事業は、隣接の防災集団移転促進事業の移転元地を活用した（仮称）中浜小学校震災遺構メモリアル広場と併せて当町唯一の追悼記念エリアとして一体整備するものであり、移転元地である中浜地区をはじめとする震災被害の伝承、移転者を含めた町民の追悼記念場所の提供等、移転元地の積極的な活用、事業の効果向上を図るものである。</p> <p>【事業スケジュール】 平成28年7月～平成29年2月 保存・整備計画書策定【8,122千円】 平成29年11月～平成30年11月 設計【今回申請分 40,947千円】 ※平成30年9月 条例制定予定</p> <p>【これまでの関連事業】 ○平成25年度 10,763千円（一件審査）・・・耐震、塩害等診断、アンケート調査、震災伝承検討委員会開催 ○平成28年度 8,122千円（一括配分）・・・基本調査（塩害進行度合等調査、関係機関協議、住民WS）保存・活用計画策定</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第29及び参考様式第32の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第29及び参考様式第32の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 23 - 2 - 28
要綱上の事業名称	被災者へのコミュニティ活動支援事業
細要素事業名	(仮称) 旧中浜小学校震災メモリアル広場整備事業
全体事業費	184,883千円
<p>【事業概要】 当町では、震災により被災した中浜小学校を「震災遺構」として保存することとし検討を進めてきた。平成26年度には、校舎の現状を把握するための調査や、遺構保存のあり方に関する検討会を開催し、震災の記憶を後世に伝えることによる、防災意識の向上を目的としての保存が重要と結論づけたところである。 併せて「震災遺構」に隣接する防災集団移転元地を活用し、町内外から訪れる人が、未曾有の被害をもたらした震災によって犠牲となった方々や、かつて町の賑わいに思いを馳せ、鎮魂と追悼の意を込めた祈りに手を合わせる事ができるメモリアルな場、防災集団移転促進事業の移転者を含めた被災者のコミュニティ形成の場、及び震災の教訓から将来の平和を祈念するための空間を創出するために「(仮称) 旧中浜小学校震災メモリアル広場」として整備を行う。</p> <p>○設計業務 27,585千円 メモリアル広場工事設計業務 メモリアル広場測量業務 ○工事費(整備費) 157,298千円(1㎡当たり11,024円) 広場整備工事 全体事業費 184,883千円</p> <p>※メモリアル広場の整備面積：14,269㎡</p> <p>【基幹事業との関連性】 津波被害により、沿岸部は壊滅的な被害を受け、従前居住地として活用してきた土地は、防災集団移転促進事業により買取りが進められている。 本事業は、旧中浜小学校震災遺構の整備に併せ、隣接する防災集団移転促進事業の移転元地を活用して(仮称)中浜小学校震災遺構メモリアル広場を当町唯一の追悼祈念エリアとして一体整備するものであり、移転元地である中浜地区をはじめとする震災被害の伝承、移転者を含めた町民の追悼祈念場所の提供等、移転元地の積極的な活用、事業の効果向上を図るものである。</p> <p>【事業スケジュール】 平成28年7月～平成29年2月 保存・整備計画書策定【8,122千円】 平成29年11月～平成30年11月 設計【今回申請分 27,585千円】 ※平成30年9月 条例制定予定</p> <p>【これまでの関連事業】 ○平成25年度 10,763千円(一件審査)・・・耐震、塩害等診断、アンケート調査、震災伝承検討委員会開催 ○平成28年度 8,122千円(一括配分)・・・基本調査(塩害進行度合等調査、関係機関協議、住民WS)保存・活用計画策定</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第29及び参考様式第32の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業(当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。)について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。